



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本伸銅株式会社  
コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原田 孝之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 木本 道隆

TEL 072-229-0346

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,664	—	139	—	176	—	124	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.27	—
28年3月期第1四半期	—	—

当社は、平成28年3月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、平成28年3月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成28年3月期第1四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
なお、個別業績の前年同四半期との比較は、添付資料の6ページ「4.補足情報」に記載しておりますので、ご参照ください。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年3月期第1四半期	9,434	—	5,061	—	53.7	214.40
28年3月期	9,688	—	4,978	—	51.4	210.89

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 5,061百万円 28年3月期 4,978百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,100	△5.5	260	—	290	68.1	200	△61.2	8.47
通期	14,100	—	510	—	540	29.6	380	△55.0	16.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	23,700,000 株	28年3月期	23,700,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	91,750 株	28年3月期	91,750 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	23,608,250 株	28年3月期1Q	23,609,226 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
（継続企業の前提に関する注記） .....	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	6
4. 補足情報 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、中国など新興国の景気不振と、それに伴う資源安の状況にありました。また、わが国経済は、個人消費や企業の設備投資が伸び悩みました。当社の主要原材料である銅の相場価格は、下落基調にありました。

この結果、当社の当第1四半期累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

販売数量は6,746トンとなり、売上高につきましては36億64百万円となりました。収益面につきましては、営業利益は1億39百万円、経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ利益23百万円などを営業外収益に計上したため1億76百万円となり、四半期純利益は1億24百万円となりました。

なお、当社は平成27年7月1日付で連結子会社であった大阪黄銅株式会社を吸収合併したことにより、平成28年3月期第2四半期累計期間より従来連結で行っておりました決算を単体決算に変更し、四半期連結財務諸表を作成しておりません。このため、前年同四半期との比較を行っておりません。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

## (伸銅品)

当社の主力製品である伸銅品は、販売数量6,583トン、売上高は34億5百万円となりました。

## (伸銅加工品)

伸銅加工品は、販売数量71トン、売上高は1億12百万円となりました。

## (その他金属材料)

その他金属材料は、販売数量は90トン、売上高は1億47百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ2億53百万円減少し、94億34百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が98百万円減少したこと等により、前事業年度末に比べ2億3百万円減少し、60億20百万円となりました。

固定資産は、前事業年度末に比べ50百万円減少し、34億13百万円となりました。

負債は、買掛債務が80百万円増加しましたが、借入金も3億50百万円減少したこと等により、前事業年度末と比べ3億36百万円減少し、43億72百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金が1億24百万円増加したこと等により、前事業年度末と比べ82百万円増加し、50億61百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末に比べ2.3%増加の53.7%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期（累計）および通期の業績予想につきましては、平成28年5月11日に「平成28年3月期 決算短信」において公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年8月10日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	315	216
受取手形及び売掛金	3,622	3,582
電子記録債権	660	639
商品及び製品	460	433
仕掛品	703	792
原材料及び貯蔵品	399	280
その他	62	76
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,224	6,020
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他	649	655
有形固定資産合計	2,727	2,734
無形固定資産		
投資その他の資産	10	10
その他	725	668
投資その他の資産合計	725	668
固定資産合計	3,464	3,413
資産合計	9,688	9,434
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	883	963
短期借入金	2,860	2,510
未払法人税等	22	52
賞与引当金	64	33
その他	314	268
流動負債合計	4,145	3,828
固定負債		
退職給付引当金	47	46
環境対策引当金	43	43
その他	473	454
固定負債合計	564	544
負債合計	4,709	4,372
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	3,074	3,199
自己株式	△16	△16
株主資本合計	4,943	5,068
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34	△6
評価・換算差額等合計	34	△6
純資産合計	4,978	5,061
負債純資産合計	9,688	9,434

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,664
売上原価	3,357
売上総利益	307
販売費及び一般管理費	168
営業利益	139
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	15
デリバティブ利益	23
デリバティブ評価益	0
その他	0
営業外収益合計	40
営業外費用	
支払利息	1
売上割引	1
その他	0
営業外費用合計	2
経常利益	176
特別利益	
固定資産売却益	0
特別利益合計	0
税引前四半期純利益	176
法人税等	52
四半期純利益	124

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

個別業績

経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,664	△2.0	139	—	176	10.4	124	△21.2
28年3月期第1四半期	3,740	△0.7	△80	—	159	—	157	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.27	—
28年3月期第1四半期	6.68	—